

同時発表：経済産業省

News Release

令和2年6月26日
N I T E（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
法人番号 9011005001123

新型コロナウイルスに対する消毒方法の 有効性評価について最終報告をとりまとめました。 ～物品への消毒に活用できます～

NITE（ナイト）[独立行政法人 製品評価技術基盤機構 理事長：辰巳 敬]は、第5回「新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会」を6月25日に開催し、新型コロナウイルスを用いた候補物資の有効性評価結果の最終報告をとりまとめました。

今まで公表済みの結果に加え、新たに2種の界面活性剤、及び一定の濃度以上の次亜塩素酸水が、新型コロナウイルスの消毒に対して有効であることが確認されました。

1. 独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）は、経済産業省の要請を受け、新型コロナウイルスの感染拡大に対応し、家庭や職場におけるアルコール以外の消毒方法の選択肢を増やすため、上記検討委員会を4月に設置し、消毒方法の有効性評価を進めてきました。
2. 昨日6月25日、最終回となる第5回検討委員会を開催し、国立感染症研究所、学校法人北里研究所、国立大学法人帯広畜産大学、国立大学法人鳥取大学及び一般財団法人日本繊維製品品質技術センターと共同で進めていた新型コロナウイルスを用いた検証試験結果について審議を行い、最終的な報告をとりまとめました。結果の概要は、以下のとおりです。（点線赤枠部分が、今回委員会で新たに判断された事項です）
 - (1) 界面活性剤は次の9種を有効と判断しました。
 - 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（0.1%以上）
 - アルキルグリコシド（0.1%以上）
 - アルキルアミンオキシド（0.05%以上）
 - 塩化ベンザルコニウム（0.05%以上）
 - 塩化ベンゼトニウム（0.05%以上）
 - 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム（0.01%以上）
 - ポリオキシエチレンアルキルエーテル（0.2%以上）
 - 純石けん分（脂肪酸カリウム（0.24%以上）
 - 純石けん分（脂肪酸ナトリウム（0.22%以上）

(2) 次亜塩素酸水は、以下のものを有効と判断しました。

- ・次亜塩素酸水（電解型/非電解型）は有効塩素濃度 35ppm 以上
- ・ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムは有効塩素濃度 100ppm 以上

なお、今回の検証結果を踏まえると、次亜塩素酸水の利用に当たっては以下の注意が必要であることが確認されました。

- ① 汚れ（有機物：手垢、油脂等）をあらかじめ除去すること
- ② 対象物に対して十分な量を使用すること

3. 今回の検証結果のとりまとめにより、新型コロナウイルス対策のための家庭や職場における消毒方法の選択肢がさらに広がることを期待いたします。

なお、有効とされた界面活性剤を含む洗剤等は、NITE ホームページで「効果が確認された界面活性剤を含む洗剤等のリスト」（※1）として公表しており、今回の追加を踏まえた情報に更新しました。

また、家庭用洗剤を使って身近なものを消毒する際の動画（※2）を作成し、公開しました。

※1 <https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html>

※2 https://www.youtube.com/watch?v=38HY_4-5sCU&feature=youtu.be

4. 本発表に関連する資料

NITE の HP から公表

<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200626.html>

- ・「新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価（最終報告）」
- ・上記報告の概要ペーパー
- ・その他、第5回委員会の資料

(参考1) 検討委員会について

「新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会」

委員長： 松本哲哉 国際医療福祉大教授（日本環境感染学会副理事長）

委員会の構成： 国立研究所/大学の学識経験者、関係団体他の委員

オブザーバー： 厚生労働省、経済産業省他

(参考2) 委員会の検討経緯

第1回（4月15日） 検討開始

第3回（5月21日） 界面活性剤5種について有効と判断。

第4回（5月28日） 新たに界面活性剤2種（計7種）について有効と判断。なお、「次亜塩素酸水については、今回の委員会では判断に至らず、引き続き検証試験を実施することとされました」。（5月29日プレスリリース文より）

お問合せ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 理事 高見 牧人

消毒手法タスクフォース 加藤（バイオテクノロジーセンター次長）

（本リリースに関するお問い合わせ） 広報担当 吉田、田邊 電話：03-3481-6685

メールアドレス：dmtf-koho@nite.go.jp

分析試験成績書

依頼者 株式会社 KTS

検体名 NATURAL SOY RID

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-52番1号



2021年03月12日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
純石けん分	0.6 質量分率%	1	

注1. JIS K 3304:2019「石けん試験方法」。ただし、削り塩として算出。

以上